

人権教育だより

市川市立第三中学校
令和2年1月28日発行

考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心

今回は **高齢者の虐待** についての記事を紹介します。

自分の人生を自分で決め、周囲からその意思を尊重されること、つまり人生を尊厳をもって過ごすことは、介護の必要の有無に関わらず誰もが望むことです。しかし現実には、家族や親族などが高齢者の人権を侵害する「高齢者虐待」が問題となっています。

高齢者の中には、辛くても不満があっても、声を出せない人がいます。あなたの身近にも、そんな人はいませんか？

○様々な形態の虐待があります

「高齢者虐待」は、暴力的な行為（身体的虐待）だけではなく。暴言や無視、いやがらせ（心理的虐待）、必要な介護サービスの利用をさせない、世話をしないなどの行為（介護・世話の放棄・放任）や、勝手に高齢者の資産を使ってしまうなどの行為（経済的虐待）が含まれます。また、中には、性的ないやがらせなど（性的虐待）もあります。

虐待の主な種類

- 身体的虐待
- 心理的虐待
- 性的虐待
- 経済的虐待
- 介護・世話の放棄・放任
-



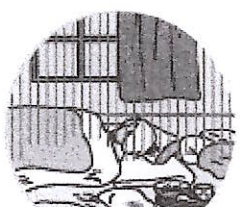
殴る蹴るなどの暴力
身体



高齢者を叱りつける・無視する
心理



年金などを勝手に使ってしまう
経済

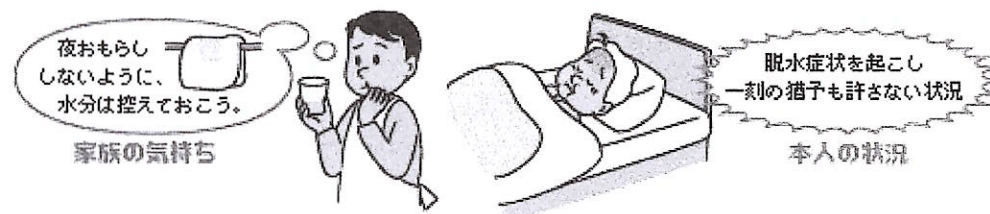


劣悪な環境で放置
放棄・放任

○自覚がない場合も少なくありません

「高齢者虐待」は、虐待をしている人に自覚があるとは限りません。高齢者が危険な状態におちいつていても、虐待の自覚がないことが多いのも特徴です。

※虐待が疑われるケースの約1割は、生命の危険がある状態です。



○ささいなことが積み重なっていることもあります

家族や親族などがちょっとしたこと、ささいなことと思っけていても、積み重なることによって高齢者に大きな影響を与えることがあります。



また、ケアの方法が分からないために不適切な対応となって、高齢者のためになると思っけてしていることが虐待につながることもあります。



いい世の中を作るために、一緒に考えていきましょう！

引用文献 東京都福祉保健局 「高齢者虐待を知る」

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/zaishien/gyakutai/understand/about/index.html>

